

Cheer

7

Cheer = 応援すること……喝采すること……
激励すること……元気がよいこと……
気分のよいこと……おいしいこと……



京都学園大学同窓会

ふと学生時代を思い出す日。

1年に1回そんな日があると思いませんか？

同窓会員のみなさん、お元気ですか？ 第1期生の方から、'94年卒業したばかりの第22期生のみなさんまで、それぞれ時代も年齢も大学生活の思い出も異なる同窓会員諸兄姉のみなさん。だからこそ、このCheerで、いろいろ語り合いませんか？ ふと学生時代の思い出に時間を忘れる時が、1年に1回あってもよいと思いませんか？ そんな時、あなたの同窓生も、きっとあなたのことを思い出している筈ですよ。

あなたの投稿が、黄金の学生時代を思い出すキッカケになります。

ところで、わが同窓会のマスコットのチア・ガール、創刊号で元気いっぱい笑顔で登場して以来、今号が7度目のステージ。今号でも、Cheer、Cheer、

Cheer /

応援してよ、投稿してよ。と、みなさんに呼びかけています。この同窓会誌Cheerは、みなさんのツウ・ウェイ・コミュニケーション・ツール。このCheer誌上が、みなさんのお便り、近況、活躍ぶりの交換の場となればと同窓会事務局は願っています。あなたの投稿が、同窓生を学生時代へと連れ戻すキッカケとなり、同窓会人脈をさらに強めていくことになれば、どんなにすばらしいことでしょう。

投稿、スナップ写真、ハガキ、結婚式のVTRその他なんでも送ってください。

みなさんの身の回りに起こった出来事、会社のこと、恋人のこと、学校での思い出、花嫁募集中、よろず相談、なんでもいいのです。写真であれ、手紙であれ、Cheer編集部あてに寄せてください。

■ 投稿の仕方 ■

- ① 投稿内容は不問、量の多少は問いません。
 - ② 見合い写真、古い写真、近況写真、なんでも結構。
 - ③ その他、どんなことでもお便りを。
- ①～③、どんなことでも、京都学園大学同窓会編集部へ郵送してください。粗品を差しあげます。



ごあいさつ

京都学園大学同窓会会長
浅野真実



同窓会は昭和48年に第1期生195名により発足し、年々会員が増え、現在会員総数は第22期生まで10,417名となりました。発足以来、目的を「会員相互の親睦を図るとともに母校京都学園大学の発展に寄与すること」として、大学創立10周年記

念事業には洗心池畔に藤棚を寄贈し、また同窓会員にも寄付を募り、「大学ホール」「図書館」の建設資金の一部として寄贈しました。さらに、大学創立20周年記念事業として平成2年3月竣工の「白雲ホール」には、同窓会事務室の設置もあり、全面的に資金調達に協力しています。また後輩の学生諸君には、毎年新生入生及び卒業生に記念品を贈り、学園祭やクラブ活動などへの資金援助も行っています。今後、母校の発展に寄与することはもちろん、会員名簿の充実、会報Cheerの充実、各地域ごとの支部の設立、同窓会館の建設など、さらに充実した事業を手掛けていきたいと思っております。同窓会員諸君をはじめ、大学当局、教職員の皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願いします。

INDEX

今号の見どころ読みどころ

KGUグラフィティ'94
時代とともに変わるキャンパス
**外国人留学生が増えて
キャンパスも様変わり
国際化の波が
押し寄せている**

3.4



KGU卒業記念事業アルバム
キャンパスに残る
同窓生のメモリアル

クローズアップ
後輩たちのここに注目！
今年は弓道部が成長株だ

7.8



ある日、新しく竣工した弓道場を訪ねて、
後輩たちにインタビュー

KGUトピックス情報
母校の話題から
大学院法学研究科スタート！

9.10



全国初！ユニークなビジネス法学専攻！
またひとつ、母校KGUの飛躍と充実のニュース！

KGU通信
最近の母校トピックス
新生は大津プリンスホテルでオリエンテーション

11.12



後輩たちの学生パワーが大学当局を動かして
このオリエンテーションとなった！

KGUクラブ活動レポート
スクラップBOX
この後輩たちの活躍ぶりにご声援を！

13.14



一度はOBとして後輩たちのクラブ活動を
見に行きたくなるメッセージ集

がんばってます
特集ドキュメント

5.6

それぞれの卒業後を追う

写真部、軽音楽部。大学祭。
ゼミ。先生。友達。
学生時代の体験が、
現在の僕をつくらした。



大同生命(相)倉吉営業所
組織主任
後藤昭雄さん
へのインタビュー
(第4期生)

KGU紳士録
WHO'S WHO ①

大分を拠点にグローバルに、
未来へ限りなく挑戦！

地元大分の建設業界で活躍する
佐藤敬輔さん(第5期生)を
クローズアップ



会員のみなさんへのご報告
同窓会より
'93年度同窓会決算報告
(こんな項目に同窓会費は
使われています)

時代とともに変わる KGUキャンパス

これだけ外国人留学生が増えてキャンパスも様変わり、時代の波が押し寄せている。

母校のKGUキャンパスにも、外国人留学生。時代の流れといえばそれまでだが、第1期生、第2期生のみなさんには、予想もできなかったKGUキャンパスの変貌ぶりが、ここにもある。そこで、今回は、母校に学ぶ外国人留学生たちの表情をカメラとペンでレポート。



留学生グラフィティ ①

現在、中国・韓国から、10名の外国人留学生。

現在、母校のKGU京都学園大学に学ぶ外国人留学生は、10名。経済学部4名、経営学部3名、法学部3名。まだまだ外国人留学生の数は少なく、また中国と韓国からの学生たちで占められているが、われらが母校もまた国際化への歩みを進展させている。うれしいことではないか。



留学生グラフィティ ②

京都の春、留学生たちと、街・ウォッチング。

このページに掲載する写真は、昨年'94年春、学生部の呼びかけで、外国人留学生を京都市内に案内した時のもの。校友会の有志、それに先生方も参加。保津川下りで、京都に行き、太秦の映画村、清水寺などを見て回った。



留学生グラフィティ ③

日本語上手で、大学生活に、不自由なし。

これら外国人留学生たちは、全員が私費留学生。それぞれ外国人留学生入試、あるいは編入学試験に合格して、母校に学んでいる。この外国人留学生のための入試では、出願資格に、日本語能力検定1級を合格した者という規定があり、日本の大学での講義を理解できる日本語の能力を有することが可否のポイントとなっている。このため母校に編入学した留学生は、日本語に不自由しないだけの能力をもち、すっかり大学生活に溶け込んでいる。



留学生グラフィティ ④

だけど、学生部のスタッフは、大忙し。

こうして外国人留学生が増えると、急に仕事量が増えたのが学生部。母校に学ぶ外国人留学生の全員が日本国際教育協会からの奨学金を受給しているが、その申請手続きをはじめ、一般の奨学金の申請手続き、それに生活相談、カウンセリングなど、いろいろ新しい仕事が出てきているからだ。



留学生グラフィティ ⑤

外国人留学生は、なかなか活発で、行動的。

外国人留学生たちは、すっかり母校での学生生活に入り込み、日本人学生とのコミュニケーションも緊密。最近になって、留学生だけのサークルもできて、彼らはなかなか活発で行動的。今のところ、東南アジアの国からの学生たちだけが、日本人学生と顔もよく似ていて、ちょっと見ただけでは外国人留学生とはわからない。それほど、大学生活になじんでいるということだ。



留学生グラフィティ ⑥

日本人学生も、負けじと、海外語学研修へ。

いっぽう日本人学生の国際化の方はどうか？ 現在、アメリカのカリフォルニア大学サンタクルーズ校、オーストラリアのメルボルン大学と提携して、毎年、海外での語学研修を実施している。このうち、アメリカでの語学研修は、約4週間のプログラムで、例年30名ほどの学生が参加。これは今年度で8回目をかぞえている。また、オーストラリアでの語学研修は、まだ2回目だが、約5週間のスケジュール。このプログラムにも全学部から30名ほどの参加者がある。



留学生グラフィティ ⑦

母校も、国際化の波で、大きく変貌。

と、まあ、こんな具合に。——わが母校、KGUのキャンパスも、時代の流れか、国際化の波が押し寄せてきている。ご同輩、KGU同窓会のOBのみなさん、このように、母校も時代とともに大きく変わりつつありますぞ。



KGU卒業記念事業アルバム

キャンパスに同窓生のメモリアル!

毎年、卒業記念事業として、さまざまなメモリアルを寄贈してきたKGU同窓会。第1期生から、22期生まで、同窓会が母校に残してきたメモリアルもまたKGUキャンパスを大きく変えている。そこで、なつかしの母校キャンパスに残る記念事業をまとめて誌上アルバムを——。

- '72(昭和47) 洗心池東側庭園(白雲の庭)に植樹
- '73(昭和48) 校名碑(初代学長執筆)建設と周辺に植樹
- '74(昭和49) 白雲の庭の南隅に時計塔建設
- '75(昭和50) 駐車場の舗装と校門碑の建設
- '76(昭和51) 洗心池周辺改修と植樹
- '77(昭和52) 玄関前および洗心池周辺に植樹
- '78(昭和53) 大学ホールの内部設備一式
- '79(昭和54) テニスコートの新設
- '80(昭和55) 中央掲示板の設備
- '81(昭和56) 図書館前庭の造園
- '82(昭和57) 組立式パイプ TENT他備品
- '83・'84(昭和58・59) クラブハウス用備品
- '85(昭和60) 憩いの広場の建設
- '86・'87(昭和61・62) 一号館南側に造園
- '88・'89(昭和63・平成元) 白雲ホール周辺に植樹
- '90・'91(平成2・3) 図書館前造園
- '92・'93(平成4・5) 校名碑の新築
- '94(平成6) 校名碑前の花壇と夜間間接照明の設置
図書館横に植樹

OTO AKIO
それぞれの卒業後を追う
大同生命保険(相)倉吉営業所

後藤昭雄さん('76年経済学部卒) を訪ねて



法人組織のトップを相手に 共済制度と保険のススメ。

後藤昭雄さん(41)は、大同生命鳥取支社倉吉営業所の組織主任だ。組織主任というのは、企業など法人を対象とする営業活動のリーダー。さまざまな企業が加盟している法人会という団体があり、この団体と大同生命が開発した保険制度がある。この保険の営業、つまり法人の経営者の万一の場合の保障や社員の共済制度への加入のススメが後藤さんの仕事ということになる。

「鳥取県の中中部地域の法人が営業対象なんです。企業さんは、法人会のほか同じような保険制度をもっている別の団体にも加盟しておられる。そこが競合相手。中部の企業のうち、この保険に入ってもらっているのは約20パーセント。まだまだ活動の余地があるということです。」

大同生命もこの法人会の会員で、後藤さんはその青年部会の役員も兼ねている。

「法人会の会員が増えると、それが加入者増につながってくる。で、法人会の会合やパーティ、その他のイベントなどに顔を出し、裏方の仕事を引き受ける。また経営者の方の集まりに出て、人脈を広げていく。今のところ、そうして人と人のつながりを開拓していくことがこの仕事のポイントになっています。」

できたばかりの大学で友達と 何もかも自分たちでつくった。

後藤さんは、地元の高校から、母校の経済学部に進んだ。父方の祖父や叔父が京都にいたこと。それに山陰線一本で大学とつながっていること。京都に出たいというあこがれもあった。「あれほど京都の都心から離れているとは思わなかったけど、それがよかった。都会の大学なら、酒を飲んだり、パチンコで遊んだりするところを、たっぷり時間があって、下宿で友達と話し込んだり、自分で考えることもできた。」

今でも忘れられないのは、下宿での友達との交流だ。

「桂下宿といって、まあ普通の下宿屋さんだったのですが、同級生や先輩が入りびたって、どんどん人の輪が広がっていった。そこで、酒とマージャン。そして、いろいろなことを話した。今から思うと、そこで人とのつき合い方、話し方、あれかこれか選択しなければならぬ時の決断の仕方などを学んだ。何も知らなかった高校生が大人になっていく。多分こうして男は仕事をしていくのだな。そんな実感がありましたね。」

後藤さんは、写真部と軽音楽部で、サークル活動。東北地方や伊豆への撮影旅行。大学祭での軽音楽部のコンサート。四条河

原町の画廊での写真展。いろいろな思い出が残っている。

「友達が大学祭の実行委員長になって、その手伝いで、京都の街の電柱にポスターを張って回ったこともあった。僕は、5期生。できたばかりの大学で、何もかも自分たちでつくっていく。そういう面白さがありました。」

来年は卒業後20年の節目の年、 どこかで全員あつまろうよ。

「大学で、いちばんお世話になったのは、米田貞一郎先生。写真部の顧問で、撮影旅行も一緒に。ゼミでも、いろいろ教えていただきました。」

昨年、1年後輩の呼びかけて、写真部OBが京都にあつまった。

「もちろん米田先生も。参加者は30名ほど。飲んで、騒いで、思い出話。米田先生も随分お年を召されたけど、ご健健で、写真の個展をやるなどとおっしゃっていました。」

今年'95年、後藤さんの同窓生は卒業後20年目を迎える。親しい仲間と、みんなに呼びかけ、どこかに集まろうという話が出てくる。

「現在でも、志水、川端、木村、藤原、斎藤など、親しい友達とは、電話で話したり、1年に1度は会っている。結婚式にも全部出た。しかし、卒業20年目に、岡山かどこか集まりやすいところで会おうと。まず、桂下宿、写真部、軽音楽部の仲間呼びかけてみよう。もちろん米田先生にも。」

同窓生のみなさん。まずは、後藤さんか同窓会事務局に電話かハガキでご連絡を。

■後藤さんの連絡先

大同生命保険相互会社倉吉営業所
〒682 倉吉市山根540-1 パープルビル4F
TEL.0858・26・6137 FAX.0858・26・6145

たっぷり時間があって、友達と
いっしょに、できたばかりの大学で
何もかも自分たちでつくった。

写真部、軽音楽部。大学祭。ゼミ。友達。いつも下宿に入りびたっていた。なつかしい仲間たち。そこで考え、話し合い、遊び、いろいろなことをやったことが、現在の僕をつくった。



OTO AKIO
後藤昭雄(ごとう・あきお)

'53年鳥取県東伯郡赤碓町生まれ。41歳。大同生命保険相互会社鳥取支社倉吉営業所組織主任。'78年京都学園大学経済学部卒。鳥取県立赤碓高校出身。4回生のとき同級生の紹介で出会った奥さんと、'77年結婚。高2と中3の娘、小6の息子、それに両親と倉吉市に住む。「人生、よいこともあれば悪いこともある。一生懸命やっていけば道が開ける。2年後の自由化を控え、生保業界も、地図のない航海の時代へ。正念場です。」

新しい道場も竣工して 今年も弓道部が 注目株! と、 もっぴらの評判。

KGU弓道部に
急接近してみると

一射入魂。きりりと引き絞った絨から放たれる矢。
新しくなった母校の弓道場を訪ねてみると、
後輩たちのひたむきな姿に、
思わず身の引き締まる思い。うれしいね。



昨年'94年9月、わが母校に、新しい弓道場が竣工。そのせいでもないが、こここのところ弓道部の後輩たちの元気な姿が目立つ。目の色が違う。野球部、陸上部、アメリカンフットボール部、柔道部、ラグビー部、空手部などと、KGUの後輩たちの活躍ぶりは、活字は小さくとも新聞紙上でご覧のことだと思うが、新年を迎え、今年いちばんの成長株、なにやら、うれしい飛躍をとげそうな注目のクラブとなると、この弓道部を第一にあげておきたい。今年の弓道部は、なぜ強くなりそうか? ある日、弓道部のキャプテン入澤保史くん(経済学部・3回生)をつかまえて、インタビュー。われわれOBをよろこばせてくれそうな元気のよさに探りを入れてみた。

関西学生リーグでの中率1位、 学生選手権の 全国大会に出場!

★最近、急に強くなってきたという噂だけど、その理由はどこにあるのかな?

「うーん。それほどでもありませんよ。先輩方はリーグ優勝したこともあるから、急に強くなったというほどでも。だけど、1回生から4回生まで、回生ごとに、そこそこの部員がそろってきた。3段から初段まで、粒がそろってきて、練習でも、緊張感が出てきて、なかなかいいムードになってきています」。

★去年から今年にかけての戦績は?

「昨年の京都学生弓道選手権で、百々憲作(法学部・4回生)が個人戦で準優勝。それ



から
関西学生リーグでは、
現在4部なんですけど、団体戦2勝2敗。だけど、的中率では、4部でトップ。そのため、今年5月に京都の武道センターで開催される全国大会への出場校に選ばれました」。

★それはよかった。そこでの活躍が今年の第一目標ということになるのかな?

「ええ。それと、その前の2月に恒例の建国記念射会が、やはり京都の武道センターで。これは個人戦なんですけど、かなり期待してもらっていいと思います」。

★そうか。うれしいね。こここのところ練習方法などで変わったことはあるの?

「ええ。特別なことはありませんが、2年前、僕が1回生のときから、週1回京都府弓道連盟の川口妙子先生(練士6段)に指導していただいています。先生は、稽古中はあまり口を出されず、あとで一人ひとりに丁寧にアドバイス。その指導がとても的を射ていて、自分の弱点がよくわかる。先生のご指導でよくなった点が多々あります」。

★弓道場が新しくなったことは?

「それも、ありますね。ゆったりと広くなくて、照明もある。これまでと違って、同じ7人が並んで練習しても、ゆとりがある。それに夜間も練習できるから」。

今年も京都の武道センターへ、 後輩たちの勇姿を 見に行こう!

★ところで、練習時間は? 夜間も練習しているの?

「練習は、月曜から金曜までが、4時から6時まで。土曜日は、2時から4時まで。場合によっては、日曜日、祝日も。一応、2時間の練習時間なんですけど、みんなそのあとに残ってやるので、夜間練習になることも」。

★それで、現在の部員数は? 京都文化短大といつも一緒に練習しているのだから?

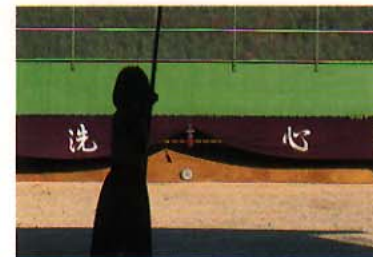
「ええ。短大とはいつも合同で練習しています。部員数は、男子16名。女子11名。短大9名。マネージャー2名。みんな真剣に弓道に取り組んでいます」。

★よく、がんばっているね。なにかクラブの先輩に伝えたいことは?

「そうですね。毎年、試合結果の報告をかねて、忘年会と新年会のご案内を出しています。万一届いていない方があったら、ご連絡ください。それから、練習を見に来てください。また、2月の建国記念射会、5月の大学選手権の全国大会には、ぜひ武道センターへ。そんなところかな」。

★最後に、弓道部の意気込みを、同窓会OBとクラブの先輩に。

「一射入魂。弓道部は、部員一人ひとりが、当たり前にとらわれないで、体形、射形、礼儀を重んじて、心をおろそかにしないよう日々、練習に励んでいます。今後とも、よろしくご指導のほどお願いいたします」。



ご同輩、同窓会会員のKGU・OB諸兄弟のみなさん。このインタビューを聞くだけで、今年の弓道部、なにかやってくれそうに思いませんか? さて、さて。ご注目と応援を、弓道部の後輩たちに。

大学院法学研究科 (全国初！ビジネス法学専攻！) スタート！

風の便りに聞けば、年々、大きく発展している母校のKGU京都学園大学。昨年'94年の最大の話題は、大学院法学研究科ビジネス法学専攻の開設だ。'89年の法学部誕生から、早くも5年で大学院の誕生。この大学院研究科のビジネス法学専攻は、全国初、唯一の専攻！もちろん社会人にも門戸が開かれており、もう一度母校にもどって勉強したいと考えているOBの方には、耳よりのニュース。この大学院法学研究科の開設に引きつづき、経済学、経営学の大学院設置の準備もすすめられているということ。OB諸兄弟のみなさん、ひとまず母校のこの発展に、カンバイ！

'94年4月、大学院法学研究科スタート！

今回の大学院法学研究科の設置は、'89年開設の法学部法学科を基礎として設置されたもの。本学の法学部は、ユニークなビジネス法学という考え方のもとに、社会における実務と法の理論を結合させ、実務に正しい法の理念を反映できる法的な思考力と実務能力をもつ人材の育成をめざして開設された。この法学部、そして'92年に設置のビジネスサイエンス研究所を基盤として、より高度な学術研究の推進と高度な専門的職業人の育成と養成を目的として開設されたのが、この大学院法学研究科ということになる。

全国初！ 唯一のビジネス法学専攻！

ビジネス法学は、母校の法学部が開設当初から掲げてきたテーマであり、年々、着実に学問研究の成果をあげてきた分野。現代社会は、きわめて複雑かつ多様化しており、ある現象を法的に把握しようとする、そこにさまざまな法的要素が絡み合い、単一の法的分野にかかわる手法だけでは分析できなくなっている。つまり、伝統的な法体系を前提に個別の法分野の条文解釈としてきた従来からの法学では、現代の複雑な社会現象に対応できなくなっている。そこで新しく登場してきたのが、母校の法学部のビジネス法学という新しい分野で、大学院法学研究科ビジネス法学専攻は、このビジネス法学を中心に、現実には発生している社会現象をさまざまな法的視点から多角的に分析し探求していく全国初・唯一の大学院研究科の専攻としてスタートすることになったのである。



基幹領域3科目群の カリキュラム編成！

この大学院研究科のカリキュラムは、現実には発生している社会現象を主として経済活動にウエイトをおいて体系的に分類、それを基幹領域3科目群として編成されている。つまり、①一般市民社会に関連する経済活動とこれともなう課題を扱う「市民関係法」、②企業の経済活動に直結する課題を扱う「企業関係法」、③国際的な経済活動とこれともなう課題を扱う「国際関係法」。そして、これらの3科目群が重なり合う学際領域を学ぶ関連領域の科目群も設定されている。このカリキュラム編成こそ、激動する社会の動きにリアルに対応できる高度な法的思考力と実務能力を養うベースとなるものだ。



OB諸兄弟のみなさんにも 魅力的な大学院！

大学の学部が「高度な教養を身につけた市民を養成する場」であるのに対して、大学院研究科は「高度な研究と教育を実現する場」と位置づけられている。そして、大学院研究科の目的は、ひとつは研究者の育成であり、もうひとつは高度な専門知識を有した職業人の育成にあるといえる。このほか、母校の大学院研究科では、社会人の再教育の要望にも応えるべく、企業や地方公共団体からの研究生の受け入れにも力をそそぐ方針であるという。このため、授業時間についても、担当教員と学生が相談して決定する方向を探っており、OB諸兄弟をはじめ広く一般の社会人が働きながら学ぶことができるようになる。そのほか留学生の受け入れについても積極的に取り組むという。生涯教育、あるいは社会人教育が社会的な要請となり時代のキーワードとなってきた今、OBの会員諸兄弟にも、まさに魅力的な大学院研究科の登場がといえそう。



大津プリンスホテルに、 新入生が全員集合！ 元気なオリエンテーション。

昨年'94年の新入生のオリエンテーションは、びわ湖畔の大津プリンスホテルで1泊2日の合宿。最近の学生は贅沢だなと、やっかみ半分にも思いますが、このプログラム推進の原動力となった後輩たちに、まずは拍手を。それにしても、われらが母校も、そこに学ぶ後輩たちも、ずいぶん様変わりしてきていますぞ。

最近のオリエンテーションもレークサイドのホテルで。

昨年'94年4月、母校KGUの第3回フレッシュマンキャンプが開催された。といっても、同窓会のOB諸兄姉には、えっ？フレッシュマンキャンプ？それって、何？と、いぶかしそうな顔をなさる方も多しことだろう。このフレッシュマンキャンプ。いってみれば新入生を対象に実施されるオリエンテーションのプログラムの一つなのだが、かつて私たちが体験したオリエンテーションと違って、このフレッシュマンキャンプは、学部別に1泊2日の合宿キャンプ。しかもレークフロントの大津プリンスホテルで。4月6日から9日まで、経済学部、経営学部、法学部の順に4日間にわたって連続開催。というもの。このフレッシュマンキャンプの目的は、新入生それぞれに円滑な大学生活に入っていきかけを与えること。合宿キャンプで、教職員との親睦を深め、学生相互の友情を育み、大学生活への適応をはかることにある。

ところで、このフレッシュマンキャンプ。どんな内容のオリエンテーションなのか？OBのみなさんに、最近の母校を知る材料の一つとして、このページで簡単に紹介してみよう。



クイズあり落語家の話あり 仕舞もドッジボール大会も。

て、母校のフレッシュマンキャンプとは？その内容を知るには、プログラムを見るのが、いちばん手っ取り早い。そこで、たとえば経済学部を例にとると――。

まず第1日目。昼の12時半に大津プリンスホテルに集合。そのあと閉会式。学部長、教務主事、学生主事のあいさつ。このあと、ホテルに隣接する滋賀県立体育館で、メインプログラム「大学を知ろう」。ここで、3人4脚バン取り競走、大学〇×クイズ、大なわとびなどのゲーム。これは、ゼミ対抗競技。成績優秀ゼミには賞品。このあとホテルで、卒業生の落語家、三遊亭京楽さんのお話。そして、夕食。食事中、スライドでクラブ紹介。ここで、クラブの実演も。このあと、自由時間。

そして、第2日目。朝6時半起床。ホテルで、食事。チェックアウト。そのあと、この日のメインプログラム「もっと大学を知ろう」。ホテルの中会議室3室を使って、講義紹介、クラブ紹介、学生相談を、同時並行で。このあと閉会式、解散。

プログラムは、ざっとこんなものだが、経営学部も法学部も同じようなもの。経営学部は、能楽部の仕舞披露、このあとカリキュラムの説明、そしてグループ別研修。また法学部は、ドッジボール大会、ゼミ別研修をやっている。

それにしても、これほどの大規模なオリエンテーションのプログラムは、かつてなかったもの。最近の母校は、こうした点でも大きく様変わりしてきている。

KGUフレッシュマンキャンプ

実施プログラム('94経営学部の場合)
最近の母校の新入生はこんなプログラムでオリエンテーション！

| 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 時 |
|-------|--------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|
| 1日目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月7日木 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:00 | 集合・受付 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1:30 | 開会式 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2:30 | ①学部長挨拶 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3:00 | ②教職員紹介 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3:30 | ③在学生リーダー紹介 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4:00 | ④経済学部の教育について | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4:30 | ⑤経営学部学生会について | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5:00 | グループ別研修 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5:30 | ～6:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6:30 | ～7:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7:30 | ～8:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8:30 | ～9:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:30 | ～10:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:30 | ～11:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:30 | 解散 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2日目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月8日金 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7:00 | ～9:00 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00 | ～10:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10:30 | ～11:30 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11:30 | 解散 | | | | | | | | | | | | | | | |



後輩の学生たちが大学当局を 動かしたとはうれしいね。

ところで、このフレッシュマンキャンプ。一昨年度'92年4月の第1回は、兵庫県にある「グリーンピア三木」で開催された。しかも、学友会の主催。それが好評だったところから、昨年度大学主催となり、オリエンテーション行事のメインプログラムに。どの学部でも、各ゼミの代表2名と教職員によるフレッシュマンキャンプ実行委員会を組織。もちろん学友会、クラブ代表も参加して、前年度9月から合会をかさね、この日の実施にこぎつけた。新入生のほか、各ゼミの教員、それに学生課の職員、そして各クラブの代表や学友会のメンバーも参加。新入生を、KGUの大学生活へと、ぐいぐい引っぱり込んでいった。

この熱っぽい雰囲気とうれしい後輩たちのリーダーシップ。それは、とてもこの紙面だけではお伝えできないが、それにしても、学友会の後輩たちの発想と行動でスタートしたこのフレッシュマンキャンプ。それが、3年目にして、全学規模のものとなる。同窓会のOB諸兄姉、わが母校の後輩たちも、なかなかやるではありませんか。まずは、後輩たちに、拍手、拍手。

時にはカンビールでも片手に、
後輩たちの応援に出かけよう。



体育系クラブ

ゴルフ部

月例杯予選を通過して本戦出場者も!

今年のゴルフ部は、新入部員が12人(マネージャー1)も加わり、これまでになく活気あるクラブに。団体戦、個人戦の試合に積極的に参加して、リーグ昇格、上位進出をめざしています。月例杯予選を通過して本戦出場するものも現れてきました。また、練習も週3回に増やし、土曜・日曜は、近くのゴルフ場でラウンドするなど、がんばっています。OBのみなさん、ゴルフ部に応援のほどよろしくお願いいたします。

■ 6月…関西学生予選 ■ 7月…5・6部校対抗戦(12校中8位) ■ 8月…インターカレッジ予選

陸上競技部

関西インカレ入賞と近畿選手権出場!

陸上競技部は、部員数20名と、ちいさな世帯ですが、こここのところ、関西インカレ入賞、近畿選手権出場などなかなかの成果を出しています。しかしまだまだ他の強豪大学のようにクラブ体制がしっかりできていません。そこで先輩方、もし時間でもあれば、グラウンドまで練習を見に来てください。そして、よきアドバイスを聞かせてください。

■ 5月…関西インカレ ■ 8月…合宿(長距離:鉢伏、短距離:彦根) ■ 9月…近畿選手権

弓道部

新しい道場が完成しました!

我々弓道部は、夏合宿において、体力・気力・精神力を身につけ、秋のリーグ戦に向けて、部員一丸となって日々練習に励んでいます。リーグ戦では、諸先輩方の残された輝かしい戦績に負けまいと、精いっぱい全員でがんばりたいと考えています。そして、新しく完成した道場で、新たな弓道部の歴史を残したいとも考えています。お暇がございましたら、ぜひご指導のほど、よろしくお願いいたします。

■ 5月…京都学生弓道選手権大会(百々憲作・準優勝)・関西学生弓道選手権大会 ■ 6月…新入生歓迎コンパ ■ 8月…全日本学生弓道選手権大会・合宿 ■ 9月…合宿

競技スキー部

これまでとは一味違った練習方法で!

我々スキー部は、アルペン競技を中心に、シーズンに向けて陸上トレーニングに励んでいます。昨年度は、目標としていた岩岳スキー大会において、予選不通過という成績に終わりましたが、今年度こそは予選通過をめざし、また全関西スキー大会でも入賞を目指しています。そのためには基礎体力や基本技術、それにローラーブレードでのイメトレが不可欠となり、これまでとは一味違った練習方法を取り入れています。乞う、ご期待。

■ 4月…オフトレ開始 ■ 5月…全関西季節外競技会(駅伝) ■ 6月…新歓コンパ・'94~'95モデルスキー展示会 ■ 7月・8月…自主トレーニング ■ 9月…夏合宿(基礎体力UP)

ソフトボール同好会

ソフトボールを楽しんでやっています!

現在、クラブ活動は、本学グラウンドと月読橋グラウンドで。ソフトボール同好会は、4年前スタートの新しい同好会。指導者もなく、すべてが自己流。ちょっとたよりないクラブですが、ソフトボールを楽しむことが、モットー。上下関係もなく、練習・試合に励んでいます。ソフトボールを楽しむことを一番に、関西学生ソフトボール連盟の春秋リーグ戦で一つでも多く勝ちたいと思っています。

■ 4・5月…春季リーグ戦 ■ 7月…合宿 ■ 10・11月…秋季リーグ戦

文化系クラブ

演劇部

三遊亭京楽さんに負けまいように!

落語界でご活躍の三遊亭京楽中心に創部されて以来、多数の部員をかかえ、日夜、演劇活動に取り組んでいます。例年、1年

間の活動として、6月公演、11月龍尾祭公演、12月公演、夏期合宿などがあり、その時々先輩方の応援があればどんなによいだろうと思っています。これからも、先輩方のご支援、ご指導、よろしくお願いいたします。

■ 6月…6月公演(大学ホール2F) ■ 7月…夏期合宿

法友会

どどん活動の幅を広げていますよ!

法友会は、法解釈を通じて実定法を学び、法の理念や目的を追求することを主旨としています。これに基づき、週1回の研究会を中心に、サークル活動。それに資格試験の勉強会も取りいれています。また郊外学習と称して証券取引所等の見学もやっています。今年度は、他学部からも新1回生を多数勧誘し、これまでの研究会以外に簿記研究会なども発足させ、これまで以上に幅広く活動していきたいと考えています。OBのみなさん、よろしくお願いいたします。■ 新入生歓迎コンパ ■ 6月…証券取引所見学 ■ 7月…夏合宿 ■ 9月…試験対策講座など

ウィークリーコンサートクラブ

先輩たちが驚くような活躍ぶりです!

ウィークリーコンサートクラブの活動は、学祭(11月初め)、定演(12月初旬)、追いコン(2月初旬)など、いろいろあって、月1回はライブをやっています。学外でのライブなど、できるだけハガキでお知らせするようにしています。もし連絡のない場合は、連絡先のわからない方なので、大学または現部長宛にお知らせください。「えらく広い土地でのライブだねえ。もう、大変だねえ」。先輩のみなさんの驚く様子が目に浮かびます。ライブにぜひ顔を見せてください。■ 4月…新入生勧誘コンサート ■ 5月…新入生歓迎ライブ ■ 6月…ランチタイムコンサート ■ 7月…合宿(小豆島)

放送映画研究会

私たちの映像作品を見てくださいね!

現在、私たちは月1度の上映会でオリジナ

ルビデオを放映したりして、それなりに活発に活動しています。OBのみなさん、私たちがどんな映像を追っているか、ぜひ1度ご覧になってください。そして学生時代のことを思い出してください。これからもご指導のほど、よろしくお願いいたします。■ 4月…フレッシュマンキャンプ(作品上映) ■ 5・6月…上映会 ■ 7月…合宿 ■ 9月…上映会

軽音楽部

ぜひ咱们的ライブに1度足を運んで!

あくまで音楽を気軽に楽しむことを基本として、サークル活動をつづけています。メンバーは、もちろん音楽好き、音楽を愛する人の集まりです。年6回のライブ、夏の合宿、秋にはボウリング大会と、音楽のみならず、いろいろ活発に活動しています。ぜひ、ライブに足を運んでみてください。■ 4月…新龍祭ライブ ■ 5月…新入生歓迎ライブ ■ 6月…ランチタイムコンサート ■ 7月…合宿 ■ 9月…ボウリング大会

能楽部

偉大なる先輩の高松さんによろしく!

能楽部は、準部になって、2年目。去年より予算も増え、部員も過去最高の13人となりました。今秋は、佛大、橋女子大のほか、大阪産大の舞台にも招待され、どどん交流の輪が広がっています。今後はもっと備品の充実を図りたいと考えています。そうすれば、もう少し気軽に入部できるのではないかと思います。偉大なる創部者、高松さんに一歩でも近づけるようがんばりたいと思います。近いうち、みんなで実家の方へうかがいます。OBと現役で飲みましょう。よろしく、よろしくお願いいたします。■ 4月…フレッシュマンキャンプ・公演/花見大会 ■ 5月…発表会(河村能楽堂)/学友会ソフトボール大会 ■ 6月…新龍観能/釣り大会inびわ湖 ■ 7月…浦田定期観能/鉄板焼大会 ■ 8月…むし干しの手伝い ■ 9月…浦田定期観能/発表会(浴衣能/文化芸術会館)

平成5年度 京都学園大学同窓会 決算書

| 一般会計 (単位:円) | |
|----------------|------------|
| 科目 | 決算額 |
| 前年度繰越金 | 506,055 |
| 会費 | 24,975,000 |
| 雑収入 | 805,884 |
| 積立金より移算 | 15,000,000 |
| 収入の部合計 | 41,286,939 |
| 科目 | 決算額 |
| 事務費 | 920,509 |
| 人件費 | 278,050 |
| 事務補助費 | 642,459 |
| 会議費 | 1,210,165 |
| 会議費 | 409,685 |
| 交通費 | 800,480 |
| 事業費 | 37,050,294 |
| 同窓会設立20周年記念事業費 | 12,414,118 |
| 会報発行費 | 9,180,000 |
| 名簿発行費 | 9,635,439 |
| 総会費 | 824,000 |
| 助成費 | 4,990,800 |
| 慶弔費 | 5,937 |
| 積立金 | 1,000,000 |
| 基金積立金 | 0 |
| 事業積立金 | 1,000,000 |
| 予備費 | 0 |
| 翌年度繰越金 | 1,105,971 |
| 支出の部合計 | 41,286,939 |

大分を拠点にグローバルに、 未来へ限りない挑戦。



株式会社 藤佐住宅工業
代表取締役
佐藤敬輔 (さとう・けいすけ)
'77年京都学園大学経済学部経営
学科卒
大分県立大分商業高校出身
妻と長女(小3)と長男(5歳)と、大
分県下で2番目に大きい家に住む。
「休日、庭で野菜づくり。仕事も
家庭も全方位、全開。がんばって
います。」

全国各地から母校に学んだ同窓生たち。
そして今、全国各地で活躍する彼等彼女たち。
今回のWHO'S WHO(紳士録)は、地元大分の
建設業界で大活躍の
佐藤敬輔さん(40)をクローズアップ。



★肩書……代表取締役
社長、大分県の建設業
界でAランクの藤佐藤
住宅工業のトップ。卒
業と同時に地元の中堅
ゼネコン佐藤組入社。10年間サラリーマン生
活を送ったあと、創業。現在8期目。社員数
30名。売上高15億円。県下の公共工事のほか、
九州一円で民間工事を受注、施工。「小規模ゼ
ネコンとして、奮闘。企画力と信用獲得が勝
負どころです。」

★人材……社員数0からのスタート。その後、
何よりも人材育成に力をそそいできた。毎年、
創立記念日には、社内弁論大会を開催。「幹部
社員は地獄の特訓で有名な管理者養成学校で
研修、全員が卒業。弁論大会は、自己主張と
説得力、目的達成の意識を養うためのもの。」

★目標……社歌「未来
への挑戦」の歌詞は自
作。その題名は社是で
あり自身のモットーで
もある。「ここ当面の目
標は、10年で受注年商
100億円、そして上

場。ローカルな建設業
界で、グローバルな考
え方に立ち、九州一円
を席卷すること。未来
への限りない挑戦で
す。」

★軌跡……'77年京都学
園大学経済学部経営学
科卒。その当時まだゼ
ミはなかったが、公私
ともに米田貞一郎先生
にお世話になった。サ
ークル活動は写真部で
副部長。学友会で議長。
サッカー部ではスイー
パー。社会人チームも
加盟の亀岡リーグで活
躍。それにアルバイト
では、左官、ペンキ塗
り、旋盤工と、いろい
ろなことを。創立時の
大学に触れ、人間形成
ができた。先生の情熱と愛情を感じました。

★記憶……写真部で伊豆や会津若松に撮影旅
行。大学祭にプロ歌手を呼んだこと。農家に
下宿。農道をゲタバキで通ったこと。「その当
時の亀岡の風景を今も思い出します。都会の
大学にない自然と未来がありました。」

★未来……地元でサッカーチームを結成、社
員をゴールキーパーとして送り込んでいる。
「今年は大分県下1位、九州で2位の成績。い
ずれリーグに入って、チームのオーナーに
なるのが夢。」

★友よ……同窓会大分支部結成の動きがある。
これにも取り組みたい。男40歳。働き盛り。
「大分で2番目に大きい家を新築。同窓生のみ
なさん、大分にお越しの際は、ぜひお立ち寄
りください。」

